

# 昭和28年 年末を迎えた津山郵便局

写真提供・江見写真館

年末を迎えた津山郵便局2階の窓には扇の形をしたお年玉つき年賀はがきの看板が掲げられています。また、1階の窓にはサンタクロースの形をした「年賀郵便特別取扱」の看板も見られます。当時は、まだ年賀はがきが一般に普及していなかったため、



現在の津山郵便局と自動仕分け機

大きめの看板でPRしていたそうです。この年の賞品は、特等・ミシン、1等・自転車、2等・座布団、3等・ビニロン毛布。お年玉つき年賀はがきは、昭和24年12月に販売が開始され、ミシンは発売当初から昭和30年まで特等の賞品でした。その後、最高賞品（特等は昭和36年に廃止）は世相を反映して電気洗濯機やポータブルテレビ、ビデオデッキ、液晶テレビなどに移り変わっていきます。

一方、郵便局内では年末を迎えて、郵便物の分別作業に追われています。局員は床に置かれた郵袋に津山郵便局から管内の郵便局に配送する郵便物を仕分けていきます。写真奥には区分棚が見えます。津山郵便局区域の郵便物を配達区域ごとに分別して、この棚から各家庭に配達されていきました。自動仕分け機が導入される平成9〜11年頃まではこのように局員が手作業で郵便物を仕分けていました。

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

問い合わせ先 〒708-0022 津山市  
山下92津山郷土博物館 ☎22-4567

## 表紙について

竹細工 干支の辰

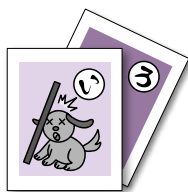
12月3日、津山民芸社（田町）

金色の玉を口にくわえ、背中には美作地方に伝わる巨人伝説・三穂太郎（幼少期）を乗せた竜たちが、天高く翔け上がるうと勢ぞろい。

この一年間が、この竜たちにあやかり、上り調子の一年となりますように。

つ・ぶ・や・き

編集室



風邪を引いたら、体が細菌やウイルスと戦うための体力を温存することが大切らしい。体の省エネだな。よし、即行で直すぞ。汗をかかない程度に温かくして。横になって、無駄に動かない。…退屈すぎる。漫画でも読もうかな。…続きが気になって夜更かししちゃった。(～)

今月の表紙を撮影するために津山民芸社へ。作業場は緊張感いっぱいでしたが、慣れると、居心地の良い雰囲気。気がつけば竜と三穂太郎にも愛着が湧き、お気に入りを見つけて購入してしまいました。今年こそ何事も上向きであることを願い、玄関に飾っています。(G)

皆さんは年賀状にどんな言葉を書き、年始にはどんなあいさつを交わしましたか？わたしは「おめでとう」という気持ちになれなくて「今年もみんなで頑張ろう」と書いたり、それに似たあいさつを交わしたりしました。いつになったら人びとの心は癒やされるのだろう。(修)

編集・発行（毎月10日発行）

津山市総合企画部秘書広報室（市役所3階）〒708-8501 岡山県津山市山北520番地  
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます  
<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ

広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル（雑誌）にご協力ください



東日本大震災復興支援運動「Proud! Japan」について  
Proud! Japanというロゴマークとともに、「被災地の皆さんは日本の誇りです！だからみんなが応援しています」というエールを日本全国から被災地に送り、復興の力にしてみようという運動です。